

数 学 B 学 習 指 導 案					
ク ラ ス	2 年 1 組	場 所	201 教室	指 導 者	(省 略)
単 元	第 2 章 ベクトル		教 科 書	新編 数学 B (旺文社)	
指 導 計 画 時 間 配 当	§ 1 平面上のベクトル.....7 時間 § 2 ベクトルの応用 1 位置ベクトル.....1 時間 2 図形への応用.....4 時間 (本時はその 2 時間目) 3 ベクトル方程式.....3 時間 § 3 空間におけるベクトル.....10 時間				
本 時 の 目 標	1 3 点が一直線上にあることを証明する方法を理解させる。 2 条件式を満たす点の位置を求める方法を理解させる。				
本 時 の 展 開 過 程	指 導 内 容		分	留 意 点 ・ 評 価 等 ・ 資 料 等	
	導 入	課題を解答し、本時の目標を確認する。	5	・ 課題への取り組みを確認する。 (関 心 ・ 意 欲)	
	展 開	1 3 点 A, B, C が一直線上にある条件について考える。 2 例題 5 を解説する。 平行四辺形 OACB の辺 AC を 1 : 2 に内分する点を P、対角線 AB を 1 : 3 に内分する点を Q とするとき、3 点 O, P, Q が一直線上にあることを証明せよ。 3 練習問題を解く。 ABC と点 P について $2\vec{AP} + 3\vec{BP} + \vec{CP} = \vec{0}$ が成り立つ。 (1) \vec{AP} を \vec{AB} , \vec{AC} を用いて表せ。 (2) 点 P はどのような位置にあるか。	5 20 15	・ $\vec{AC} = k\vec{AB}$ となる k の値について説明する。 (表 現 ・ 処 理) ・ $\vec{OQ} = k\vec{OP}$ を示せばよいことを確認する。 (数 学 的 な 考 え 方) ・ \vec{OP} , \vec{OQ} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表す方法を理解させる。 (数 学 的 な 考 え 方) ・ 求めた k の値について確認する。 (表 現 ・ 処 理) ・ 点 A を始点とするベクトルを用いて表せばよいことを確認する。 (数 学 的 な 考 え 方) ・ 内分点の公式を利用すればよいことに気付かせる。 (数 学 的 な 考 え 方)	
	整 理	1 本時のまとめをする。 2 次時の予告をする。	5	・ 本時の内容の注意すべき点を確認する。 (知 識 ・ 理 解)	
備 考	生徒数 45 名 (人文系コース)				

